

「京都市中央斎場予約システム構築業務」に係る公募型プロポーザルに関する質問及び回答

No.	資料名	ページ	質問	回答
1	実施要項 3 参加資格（3）	P. 1	実績として京都市の指定管理者である公益財団法人が運営する京都市の施設や他の政令都市の「施設予約システム」を類似実績として含んでも問題ありませんでしょうか。	問題ございません。
2	実施要項 4 参加方法（2）①（ウ） 参加資格証明書類	P. 2	履歴事項証明書、国の納税証明書の提出で宜しいでしょうか。	参加資格の確認のために必要な項目については、以下のとおりです。様式については、こちらから御確認ください。 ・履歴事項全部証明書 ・印鑑証明書 ・納税証明書（国税等） ・調査同意書（京都市税） ※ 京都市から市民税又は固定資産税の課税がある場合のみ ・調査同意書（水道料金・下水道使用料） ※ 京都市に申請者の水道使用者名義がある場合のみ ・誓約書（暴力団関係） ※ 法人の場合は、履歴事項全部証明書に掲載されている全ての役員（現任のみ）のものがが必要です。 ※ 受任者を設定した場合は受任者のものも必要です。 ・使用印鑑届 又は 委任状兼使用印鑑届

No.	資料名	ページ	質問	回答
3	実施要項 4 参加方法（2）企画提案 ①提出書類C	P. 2	「過去 5 年間（令和 3 年度から令和 7 年度まで）に政令指定都市から受託した類似の業務履行実績（様式自由）」とございますが、構築業務ではなく既存ユーザである政令指定都市からの長期継続契約に係る運用保守業務の受託実績でもよろしいでしょうか。	問題ございません。
4	仕様書 1 概要（7）イ納入成果物 プログラム一式	P. 4	納入成果物「プログラム一式」について、当社既存パッケージを利用する場合、既存パッケージ本体は実行形式での提供とし、本業務向けに新規作成・改修した部分、設定情報、操作・運用に必要な資料を納入する対応でよいのか。 また、既存パッケージ、共通部品、ライブラリ、開発ノウハウ等の著作権は当社に留保される理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです（本業務向けに改修等いただく必要あれば、本市と協議のうえ、改修内容を決定）。 また、仕様書 1 2 特記事項（1）に記載のとおり、新たに発生した設計書類及び開発部分のみ、著作権その他権利は本市に帰属するものとします。
5	仕様書 1 概要（8）実施スケジュール	P. 5	研修の期間が 1 1 月から 3 月までと約 4 カ月間で予定されておりますが、該当の期間内で、操作研修とお客様運用テスト、練習期間を実施する想定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。十分な操作習熟期間を設けたいと考えております。
6	仕様書 2 システムの要件（2）帳票要件	P. 5	記載の帳票レイアウトをご教示いただけますでしょうか。	別紙として掲載のとおりです。 なお、業者選定後に調整する帳票もございますので、そちらについては掲載しておりません。

No.	資料名	ページ	質問	回答
7	仕様書 2 システムの要件 (2) 帳 票要件	P. 5	斎場使用許可申請書について、システムから出力が必要 なフォーマットの数をご教示ください。 例) 10 歳以上、10 歳未満、胎児、身体の一部及び産汚物 で、すべて異なる場合は 4 フォーマット	No. 6 で提示させていただいている帳票レイアウトのとおり です。 そのため、区分 (10 歳以上、10 歳未満、妊娠 4 か月以 上の胎児) を選択する等で 1 つのフォーマットとすること で問題ございませんが、身体の一部及び産汚物については、 前述の内容と異なったフォーマットを想定しております。
8	仕様書 2 システムの要件 (2) 帳 票要件	P. 5	媒体に「紙」「Excel」と記載ありますが、システムか らは Excel 形式で出力とし、それを職員操作で印刷する 操作を想定してよいのでしょうか？	お見込みのとおりです。
9	仕様書 3 情報セキュリティ要件 (3) ログの取得	P. 7	操作履歴や閲覧履歴はシステム上から職員様が閲覧 できる必要がある認識でよろしいでしょうか。	本市職員においても把握できるような仕様を想定してお ります。
10	仕様書 5 (2) 機能の拡張性	P. 7	なお、組織名称等の簡易な変更については、コストを 要せず、迅速に対応可能なこと。とございますが、「組織 名称等」にはほかにどのような内容が含まれるか。内容 について甲乙協議する余地はあるのでしょうか。	想定といたしましては、組織名称や職名になりますが、そ の他、仕様書 5 (2) ア及びイに記載のとおり、何らかの変 更や追加が必要となる場合に容易な対応が可能となるよう にしてください。なお、必要に応じて、協議させていただきます。
11	仕様書 6 (3) ネットワーク要件	P. 8	京都市中央斎場のネットワークについては対象外の 認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

No.	資料名	ページ	質問	回答
12	仕様書 8 操作要件（３）研修回数	P. 9	「１ 概要（８）実施スケジュール」では、１１月は「詳細設計・製造・テスト」の期間となっております。第１回目に予定されている研修と重複しておりますが、研修実施の日程は、ご相談可能ということでしょうか。	システムに対する理解や操作習熟に要する期間を十分に確保するため、スケジュールを重複させているものです。研修の日程や実施回数や内容等については、別途、協議で決定したいと考えています。
13	仕様書 9 （１）運用体制 イ	P. 9	運用体制、連絡体制を明確にした運用体制図を作成し、提出すること。また、運用体制に変更があった場合は、速やかに運用体制図を更新し、提出すること。とございますが、体制図は代表者、責任者レベルの記載で問題ないか。担当者全員の情報が必要でしょうか。	基本的な連絡窓口以外にも、本業務に携わっていただく実施体制については、お示しいただくようお願いします。
14	仕様書 9 （２）作業内容 イ	P. 9	システムの稼動時間中は、システムに関する問合せや作業依頼に対して、的確に対応すること。とございますが、作業依頼とはどのような依頼が含まれるか。また、その頻度はどのくらいを想定しているか。	クラウドサービスの利用に問題が発生し、斎場運営に支障が生じる場合、トラブル改善のため、問合せをすることが想定されます。また、問合せだけでは解決しない場合、現地確認等の作業依頼に発展するものかと思われますが、いずれも現時点での頻度は未定です。
15	仕様書 9 運用の要件（４）障害対応ア 弊社業務時間外について	P. 10	電話・メールでの受付は２４時間３６５日可能ですが復旧作業は翌日なる場合がありますが大丈夫でしょうか。 休日と重なった場合は、障害が軽微（運用可能）の場合は休日明けになりますが大丈夫でしょうか。	仕様書に記載のとおり、現地確認が必要となる場合は、原則として、３時間以内に到着いただくようお願いします。 障害が軽微であり、斎場運営に支障がないと判断できる場合に限り、御社休日明けの復旧作業を可とします。 なお、軽微か否かについては、本市との協議で判断することとします。

No.	資料名	ページ	質問	回答
16	仕様書 9 運用の要件（４）障害対応 現地対応について	P. 10	弊社納品物でない、インターネット回線、ネットワーク機器、パソコン等は対象外になります。（現地納品物は予定していません）よろしいでしょうか。	問題ございません。
17	仕様書 9 運用の要件（４）障害対応	P. 10	「現地確認の必要がある場合には、原則として３時間以内に現地へ到着すること。」とありますが、クラウド型のシステムのため現地での対応を想定しておりません。本要件は考慮せずとも良いのでしょうか。	基本的には、クラウドサービスの利用に支障がなければ、現地での確認及び復旧作業は不要と考えておりますが、斎場運営に支障が生じると判断し、現地確認の対応をいただく場合は仕様書に記載のとおり、御対応いただくようお願いいたします。
18	仕様書 10 （２）ハードウェア保守	P. 10	ハードウェアについては、ハードウェア調達事業者において保守を実施するが、障害の一次切分け及びハードウェア調達事業者との調整は受託者において行うこと。とございますが、クラウドサービスであるためハードウェアの導入は想定しておりません。本要件は考慮せずともよいのでしょうか。	お見込みのとおりです。
19	仕様書 予約システム機能要件一覧 No. 305	別紙 1-2	炉の予約時に告別ホール等で他の遺族と重複しない等の予約制限を組み込む場合があります（遺族 A が炉の予約をし、告別ホールでお見送りしている場面で、遺族 B が同告別ホールに入ってくることを制限する。）。制限事項はありますでしょうか。	予約状況を踏まえて、本市職員にて、告別ホールや使用する炉の振り分けを行いますので、特に制限は必要ございません（基本的に他の遺族と重複することを想定しておりません。）。

No.	資料名	ページ	質問	回答
20	仕様書 予約システム機能要件 一覧 No. 307	別紙 1-2	「市内外の予約可能件数及び予約可能期間（例：市内 3 日前、市外 1 日前等）を変更できること。」とありますが、市内外の判定基準をご教授ください。 また、予約可能期間について、市内の方は火葬の 3 日前から火葬予約可能、市外の方は 1 日前から火葬予約可能とし、指定日以前は予約できない様に制御する必要があるということでしょうか。 もしくは、市内優先枠を火葬 1 日前に市外に開放するイメージでしょうか。	火葬対象者の死亡時の住所が京都市の区域内にある場合は市内、その他の場合は市外を適用します。 予約可能期間については、お見込みのとおりです。なお、必要に応じて、システム管理者（本市職員）でも予約可能期間を変更できるよう設定いただきたいものです。
21	仕様書 予約システム機能要件 一覧 項番 309	別紙 1-2	「氏名漢字、氏名フリガナ（漢字、フリガナともに氏と名は区分して入力）」と記載ありますが、氏と名をシステム上で判別することができれば要件を満たしていると考えてよいでしょうか？	お見込みのとおりです。
22	仕様書 予約システム機能要件 一覧 項番 319	別紙 1-3	「自らが登録した現時点以降の予約一覧が表示できること。また、全件表示と日付ごとの表示を切り替えられること。」と記載ありますが、日付ごとの表示は予約検索で火葬日指定が可能ですので、それをもって代替してもよいでしょうか。	問題ございません。

No.	資料名	ページ	質問	回答
23	仕様書 予約システム機能要件 一覧 項番 325	別紙 1-3	葬祭業者向けの出力機能という認識をしておりますが、Excel 出力ですと、予約内容を編集せずに Excel を編集して使用申請書を提出する恐れがあると思います。葬祭業者向けの帳票出力に関して PDF 出力でも問題ございませんでしょうか。	問題ございません。
24	仕様書 予約システム機能要件 一覧 項番 325	別紙 1-3	使用申請書について職員が出力する場合も意図しない変更を防ぐため PDF の出力でも問題ございませんでしょうか。	問題ございません。
25	仕様書 予約システム機能要件 一覧 項番 419	別紙 1-5	登録葬祭事業者一覧は、CSV 形式での出力でも問題ないでしょうか？	問題ございません。
27	別紙 2 企画提案書等作成要領 3 (2) 見積書	P. 1	開発費用見積書については記述がありますが、ランニングコストの記述方法についての記載がありません。これについては企画提案書中で記述すればよろしいのでしょうか。	今年度においてはシステム開発を想定しておりますが、次年度以降に発生するランニングコストについても審査基準とさせていただきますので、企画提案書に記述ください。
26	仕様書 別紙 1 業務フロー図	別紙 1	各種帳票にて外字利用は想定されておりますでしょうか。 想定される場合は、外字ライセンスの調達は本業務に含めるべきでしょうか。含まれる場合は斎場で外字をご利用する PC の台数をご教示ください。 現在利用中の外字ソフトを継続利用される場合は、該当ソフト名とバージョンをご教示ください。	現在利用中の外字ソフトを継続する予定です。 <該当ソフト> イースト株式会社 人名外字 PRO Ver. 6

No.	資料名	ページ	質問	回答
28	その他	-	炉は何基ありますでしょうか。 炉以外に予約対象（待合室、斎場、安置所等）はありますでしょうか。あれば室数をご教示ください。	火葬炉については25基です。 なお、内訳としては、事業者からの予約の対象となる火葬炉が24基、職権で登録を行う火葬炉が1基となります。